

# ☆年間計画作成に関する注意事項☆

## 小売業における 転倒・腰痛防止 年間計画

小売 様式第1号

取り組み期間 令和 年 4 月 1 日  
令和 年 3 月 31 日

事業場名称  
店舗名

企業全体の計画ではなく、店舗ごとに計画書を作成して下さい。正社員以外の労働者の有無についても、○印をつけてください。

過去の災害発生件数などを参考にして、達成可能な目標として下さい。

記入例の中から実施可能な活動内容を選んで活動予定を計画して下さい。

計画作成時や、事業年度の1年間を、計画年度として下さい。

衛生方針 転倒災害と腰痛災害へのリスクを事前に把握し、対策を整えてから業務を実施する。

衛生目標 ①転倒休業災害ゼロ、転倒不休災害(通院のみ)2件以内。  
②新規の腰痛発症件数ゼロ(腰痛既往歴のある者を除く)

実施項目	具体的活動内容	活動予定(実施月)												備考	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12					
転倒防止対策	4S活動の実施(整理・整頓・清掃・清拭)	○													
	転倒防止のための「見える化」の実施	○													
	転倒防止教育の実施	○													
	通路や作業場所の床の水等の拭き取り	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	屋外通路の除雪、融雪剤の散布	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
腰痛予防対策	体操やストレッチなど体カづくりの実施	○													安全担当
	腰痛予防設備・器具の設置													○	店長
	腰痛予防教育の実施	○													
	腰痛予防ベルトの支給	○													
安全衛生管理体制の充実強化	衛生委員会等の開催	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	就業時・配置時等の教育実施(正社員以外含む)	○													
	職員ミーティングの実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
働きやすい作業環境の確保と改善	施設内の点検、点検	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	安全に通行できる照明の確保	○													
	除雪車の定期点検と、有資格者の配置	○													安全担当
健康管理対策	熱中症予防対策の実施														安全担当
	定期健康診断の実施														総務担当
	深夜作業労働者健診の実施														総務担当
	ストレスチェックの実施														総務担当
その他の活動	長時間労働防止のため、36協定範囲内の時間管理	○													総務担当
	受動喫煙防止のため、喫煙場所の取り決めと周囲の清掃実施	○													総務担当
	感染症予防の実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	衛生推進者

【評価値の記号について: ○概ね実施出来た(目標80%以上程度) △一部実施出来た(目標50%以上程度) ×未実施

必須項目

必須項目

必須項目

必須項目

必須項目

転倒防止対策については、記入例を参考に、4項目以上は活動内容に入れるよう計画して下さい。

腰痛予防対策については、記入例を参考に、2項目以上は活動内容に入れるよう計画して下さい。

評価欄は、様式下に記載している◎△×の記号を入れて、次年度計画の参考にして下さい。

労働者50人以上義務

50人未満でも準じた形で会議を開催しましょう。

対象者いれば義務

労働者50人以上義務

赤い矢印の必須項目は、必ず年間計画の活動内容に取り入れて下さい。

黄色い矢印の項目については、対象事業場は必ず年間計画の活動内容に取り入れて下さい。

2023年度を初年度とする第14次労働災害防止計画の策定を踏まえ、本様式を作成しました。この計画書を活用して、自主的な安全衛生管理活動を推進して下さい。